動物園からの手紙【342通目】

冬も、見どころがたくさんです

世界最大のネズミであるカピバラは、中南米に生息しています

冬期開園が始まり、アミメキリンの子の愛称募集もありました。父となったキリンのゲンキは、昨年の夏頃から雌に対して付きまとう執着がなくなり、落ち着きのある雄になっていましたが、雌の結(ゆい)が出産後に子供といることで、子供をライバル視しているような状況が見られるようになってきました。本来であれば、親子3頭での同居が自然なのですが、ゲンキに関しては、そう簡単にはいきそうにありません。ゲンキは、雌に対しての執着が強かった頃、自分だけが寝室に残されたり、サブ放飼場で隔離されたりすると暴れ回り、ゲンキ自身に事故が起きる心配があった個体なので、今後の飼育でも試行錯誤が続きそうです。

レッサーパンダの子もすくすくと成長し、皆さんの前に姿を現すようになりました。雪の中でじゃれ合う姿に心温まる季節がやっと来るんだなと、思わず頬が緩みます。

おたる水族館から、ジェンツーペンギンの雌2羽が来園しました。今年の冬は、久しぶりに、にぎやかなぺんぎん館になりそうです。キングペンギンの、キウイのような茶色いひなも順調に成長しています。マヌルネコの冬毛のモフモフも楽しみです。

カピバラの室内展示場もオープンしました。昔は、看板の「げっ歯(しもく)目」の表記を「げっぱめって何？」くらいしか関心を持たれていなかったのですが、近年はなぜか大人気です。これまで冬期間は展示していなかったため「カピバラは見られないの？」との問合せが多くありました。今シーズンから通年でご覧いただけます。

ゆっくりロードのイタチの仲間の飼育展示場、こども牧場のニワトリ・アヒル小屋の新設工事も着々と進んでいます。

そうそう、トナカイの雄の立派な角は、クリスマス前後までしか見られませんよ。

旭山ピックアップ

雪が積もったら、ペンギンの散歩が始まります！

ペンギンの散歩は、十分に雪が降り積もってから開始します。秋の閉園期間中に設置したトボガン広場に雪が積もると、雪の上でのペンギンの姿や行動を間近で観察できるようになります。開始日は、旭山動物園HPでお知らせします。

昨年のトボガン広場

冬期開園日・時間

●来年4／7(日)まで＝10：30～15：30（入園は15：00まで）
※12／30(日)～1／1(火)は休園。

最新ニュースは旭山動物園HPで！

【詳細】
旭山動物園（東旭川町倉沼
☎36・1104）

旭山動物園をもっと楽しむ

旭山動物園 読書感想文コンクール

小学生を対象に動物について書かれた本の感想文を、学校を通して1／25(金)までに応募してください。
※詳細は旭山動物園HPに掲載。

絵本の読み聞かせ

日 毎月第2土曜日　11：00から
所 動物図書館

ワンポイントガイド

内 飼育員が動物たちのエピソードなどを紹介
日 毎週日曜日、祝日　13：30から

とことん旭山

内日 動物園裏側探検　①旧キリン舎・カバ舎・調理棟編＝1／12(土)　11：00から　②開園前一人占め＝2／2(土)　9：30から
定 ①20人　②30人
申 電話で各日の3週間前9：00から